

学長のコラム

国際観光都市 Kyoto

私立大学協会平成 27 年度秋季総会が京都で開催されたので、出席した。新幹線で昼過ぎに京都市、駅の地下食堂街で昼食をとるがどの店も長蛇の列。うどんであれば回転が早かろうと“杵屋”の列にならぶ。しばらくしてカウンターに通されてうどんを食べていると、横の席にオリエンタルの若いカップルが座る。店のおばちゃんが、ごく自然に英語で注文をとる姿に驚く。

総会では、平成 28 年度私大関係概算要求、今後の私学助成対策等の経過報告、地方創生と私立大学振興政策、高大接続・大学入学者選抜等の大学改革問題、職業教育のための高等教育機関の制度化などの協議・報告がなされた。本学の大学改革推進の必要性を確認。懇親会では、近畿大学学長の手配による近大マグロの解体ショーや芸妓・舞妓の踊りと続き、関西・京都風で盛り上がった。

翌日のホテルの朝食会場は、委託業者が運営する喫茶店のような感じだったが、そこにも、フランス人の女性二人組が着席。店のウェイトレスが、苦も無くオーダーをとっていた。まさか、フランス語ではないだろうとは思いつつ、その自然さにまた、驚き。

二日目は、見学会で、まず、天龍寺に、そこでは、和尚さんに天井の龍の絵（加山又造作）に纏わる講話を 1 時間弱受ける。その講話が、クイズ形式のアクティブラーニングそのもので、聴衆を引き付ける講義力に感心。世界遺産に指定されて、外国人観光客急増という異変が生じたとのこと。嵐山界隈を歩いてみると、半分以上が外国人の観光客で、異国を訪れているような錯覚に陥った。国際観光都市熊本や、熊本保健科学大学においても“ごく自然な英語での対応”ができる日に思いを馳せることになった京都訪問であった。



12 月・1 月の主な行事予定

12 月 4 日 (金)	4 年次国試対策講演会
5 日 (土)	助産別科一般入試 → 合格発表 12 月 11 日
6 日 (日)	いきいき健康まつり (植木文化センター)
7 日 (月)	リベリテーション教育評価機構 教育評価認定審査 PT 実地調査
10 日 (木)	杏友会親睦会 (ホテル日航熊本)
13 日 (日)	チャレンジ熊本大！一般入試対策講座
14 日 (月)	リベリテーション教育評価機構 教育評価認定審査 ST 実地調査
16 日 (水)	学内一斉クリーンデー (～18 日)
19 日 (土)	学友会主催リーダーズ研修会 (～20 日)
24 日 (木)	新任教員によるお披露目講演会
25 日 (金)	仕事納め式
28 日 (月)	推薦入試 (11 月 14 日) の振替休日
29 日 (火)	年末年始休暇 (～1 月 3 日)
1 月 4 日 (月)	仕事始め式
16 日 (土)	大学入試センター試験 (～17 日)
20 日 (水)	大学院修士論文審査 (～21 日)
20 日 (水)	入試業務説明会 熊本会場 (試験監督者対象)
21 日 (木)	入試業務説明会 地方会場 (地方会場担当者対象)
22 日 (金)	入試業務説明会 熊本会場 (試験監督者以外の担当者対象)
25 日 (月)	平成 28 年度事業計画提出締切
28 日 (木)	後期定期試験 (～2 月 8 日)

熊本県私立大学協会研修会

11 月 25 日 (水)、ホテル日航熊本にて H27 年度熊本県私立大学協会研修会を開催し、県内の 9 私立大学・短期大学より 64 名が参集しました。本年度は本学が幹事校です。桜美林大学教授の篠田道夫先生に「大学ガバナンス改革と戦略経営人材の育成」と題しご講演いただきました。篠田先生を交えた懇親会は、参加者間の有意義な情報交換の場となり、恙なく会を閉じることができました。関係者、参加者に感謝申し上げます。

(文責：齊藤事務局長)



*

第9回日本禁煙学会学術総会開催

11月21日(土)・22日(日) 市民会館崇城大学ホール・熊本市国際交流会館に於いて「喫煙と生活習慣病-タバコとNCD(非感染性疾患)」をテーマに第9回日本禁煙学会総会が開催されました。本学から72名の学生ボランティアの皆さんが参加して、受付、会場案内、ドリンクサービス、禁煙戦隊ソツエンジャー、着ぐるみ(すわんけん、すわんぬ)として活躍すると共に、タバコの害や禁煙外来、防煙教育等について学びました。

(文責:中村教授・三村准教授)

写真左:受付風景、写真右:ドリンクサービスでの笑顔でのおもてなし



西里っ子ひびら祭

11月15日(日) 西里小学校PTA主催「西里っ子ひびら祭」に参加しました。看護学科が赤ちゃんモデル人形の抱っこ体験を、リハビリテーション学科生活機能療法学専攻が革のストラップ作りを児童対象に行いました。多くの子どもたちが本学のコーナーを訪れ、楽しんでいました。(文責:地域連携委員会事務局)



西里校区グランドゴルフ大会及び健康測定会

11月22日(日) 西里校区グランドゴルフ協会主催「西里校区グランドゴルフ大会及び健康測定会」を本学グラウンドと1号館1501室で行いました。今回のグランドゴルフ大会は齊藤事務局長と生活機能療法学専攻学生18名が参加し、西里校区のグランドゴルフ愛好者の方々169名と共にプレイを楽しみました。また、健康測定会では血圧測定・骨密度測定・体成分分析・握力測定・2ステップテストの5項目を行い、72名の方が検査を受けられました。(文責:地域連携委員会事務局)



クリスマスイルミネーション

学友会主催で、12月1日(火)～22日(火)の5限終了後～21時までキャンパススクエアと3号館でクリスマスイルミネーションを見ることができます。とても綺麗です!



私の秘話ヒストリー

今回は、生活機能療法学専攻の岩下助教に投稿していただきました。

2008年、富士山に登りました。今回はその珍道中をほんの少しご紹介します。出発地は5合目。盆休みで登山口は大賑わいです。その中に軽装のインド一家がいました。サリーを着たお母さん、肩に幼子を乗せたTシャツ短パン姿の大柄なお父さん。「富士山頂は5度くらいなのに…」という私の心配をよそに一家は意気揚々と登山道を駆け上がっていったのです。まもなく道端で疲弊しきったあのインド一家に再会しました。心中で一家を労い、更に歩を進めると次第に道が険しくなってきました。今度はよじ登る位の大岩が繰り返し、私に挑戦してきました。すると目の前の岩に「はあっ?」と怒る友人。それに嘲笑する私。唯でさえ酸素が薄いのに、呼吸が乱れて疲労倍増です。ようやく山小屋に到着。仮眠をとって深夜に再出発。新品のヘッドライトを点灯。3秒後、消灯。「えっ?」まさかの電池切れです。無用なライトを背負い、高山病に苦しみながら山頂を目指します。途中、岩と間違えて他人に寄り掛り、息も絶え絶えになってきた頃、御来光が見えました。頂上です。自然に手を合わせて、立ち尽くす自分がいました。今でもこの経験は私のネタと支えになっています。(文責:岩下助教)



富士山頂の朝日



影富士

国際交流

今年度を実施した国際交流についてお知らせします。

Global Student Leadership Program

8月11日(火)～22日(土)に本学の学生2名を大邱保健大学のGSLPに派遣しました。今年は、12か国51名の学生が集まり、講義、ディスカッション、ボランティア活動、観光、韓国料理、ハングル語学習、韓国のダンス等盛りだくさんの内容でした。これらを通じてリーダーシップ力を身に付けるべく他国の学生と共に切磋琢磨しました。



コンケン大学交換研修

9月10日(木)～21日(月)に本学の学生7名をタイのコンケン大学に交換研修生として派遣しました。大邱保健大学のGSLPとの違いは、施設見学や講義、実習等がスケジュールのメインとなり、医療の知識が求められることです。臨床検査、看護、リハビリテーションのそれぞれの領域に分かれ、タイと日本との医療や文化の違い等、実際に目で見て多くのことを学んだようです。

